

中央線沿線：滝子山

- ◆日程 2016年10月29日(土)
- ◆メンバー L：日比野、佐藤三、猪田、牛込、富田
- ◆天候 晴れ

初狩駅に8:00集合の予定であったが土曜日の朝っぱらから横浜線鴨居駅で人身事故の影響で牛込さん、富田が1時間遅れの初狩駅8:53到着。猪田さんは更に遅い電車で初狩駅9:21に到着することとなった。お互い携帯メールで連絡を取り合った上で、先に着いた4名は猪田さんを残し一足先に9:00頃初狩駅を出発。晴れてはいるものの気温が低く少し肌寒い季節となった。駅を降りて少し歩くと大きな目のローソンがあった。駅近くで便利である。私だけお



にぎり、飲み物を買って足した。登山道に入り暫くゆっくりと歩いていると猪田さんが、後ろから追いついてきた。我々より約30分も遅い電車で到着した割にはかなり早く合流出来た。猪田さんの背中から蒸気が出ている。ひょっとして走って来てくれたのではないかな？

皆揃って気を取り直して歩き始める。この時期にしては新緑の若葉の美しい森林地帯を歩く。いくつかの川などを通りすぎた。しばらくすると、突然、変なもの動くものを踏みそうになった。よく見ると巨大なヒキガエルであった。更に最終水場という水場を通り過ぎ登った。桧平で少し休憩を取り、再び歩き始めた。もう少しで山頂のところで男坂と女坂があった。女坂を通って行くこととなった。

山頂迄歩く間、新緑の中に赤、黄色に染まった美しい紅葉が美しかった。12:36滝子山山頂(1620M)到着。山頂付近には既に数名の登山者がいた。狭いスペースであったが辺り一面開けていて眺めは抜群に良かった。ただ少し曇っていたため富士山は見えなかった。山頂でお昼ご飯を食べて下山開始。早く下山しないと最後のお楽しみである笹一酒造が閉まってしまうそうであった為、早めに歩いた。

帰路が面白かった。落ち葉で覆われたフカフカした足場があり、広いスキーのゲレンデのような場所だ。なだらかな下りを走ってみると面白い。途中で道を間違えたのか、道を逸れてしまったのかとても登山道とは思えない急斜面を通った。さらに下ると標識が2つあり「通常路」と「難しい路」に分かれていて我々は難しい路を選んだ。そちらを選んで正解であった。その道は沢沿いの道で延々と美しい滝が続いて流れていた。夏に来て面白そうであった。滝子山と呼ばれ所以はここにあるのかなと感じた。下を見ながら歩いていたら鹿の白骨化した頭蓋骨を一つ確認した。美しい景色を楽しみながら無事に下山することが出来た。

最後のお楽しみである笹一酒造へ寄った。まずは皆で無料試飲会。甲州産ワインから。品種マスカットベリーAという品種を飲む。さっぱりとした飲み心地。次にカルベネソーヴィニオ

ンとマスカットベリーAのブレンドしたものをいただく。個人的には少し邪道な気がした。にごりワインをというものもお勧め。こちらは甘口で皮ごと醸造しているのかポリフェノールがたっぷりとのことであった。ボジョレーのような感じであった。

次に日本酒を数種類頂いた。どれもこれも美味しかった。タイミングの良い電車が来るので土産の酒を買い電車に乗った。帰りの車中、猪田さんに買って頂いたアルミ缶入り笹一日本酒を更に飲んだ。店で試飲したものより冷えていたのか？かなり美味しかった。

CT：初狩駅 9：00-桧平 11：39-滝子山 12：36／13：22-道証地蔵 15：17
笹一酒造 16：35

(記：富田)